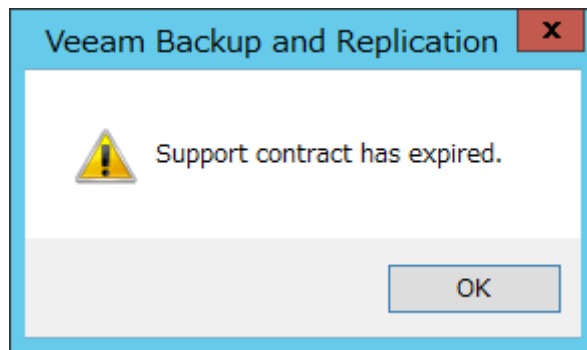


保守更新後のお手続きについて

ライセンスファイルには保守の有効期限が記載されており、この期間を過ぎますと、保守切れを通知するポップアップが表示されます。Veeam CPU ライセンスは永久ライセンスとなりますので、もちろん機能はそのままご利用いただけますが、新たに納品したライセンスファイルをインストールすることで、保守期間が更新され、ポップアップが表示されなくなります。**ただし、Veeam はバージョンごとにライセンスが異なるため、ご注意ください。**

- ※ サブスクリプションライセンスの場合は製品版を継続利用する為に必ずライセンスキーの入れ替えを実施してください。
- ※ 納品したドキュメント「はじめにお読みください_ライセンス管理[Veeam 全般]」をご参照ください。

起動時に下図のポップアップが表示されます。



通常、ライセンスファイルは最新のバージョン(現在 v11)で納品しております。以前のバージョンをご利用の場合は、バージョンアップをしていただくか、Veeam カスタマーポータルから該当するライセンスファイルをダウンロードしてください。ライセンスファイルは最新のバージョンとその一つ前のバージョンまで取得できます。**ポータルから入手できないバージョンをご利用の場合は、既存のライセンスをそのまま利用し続ける必要があります。**

- ※ 納品したドキュメント「はじめにお読みください_ライセンス管理[Veeam 全般]」をご参照ください。

バージョンはコンソール左上のメインメニュー > Help > About から確認できます。

